



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
 コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 安原 禎二
 (氏名) 敷田 憲治
 配当支払開始予定日

TEL 0847-45-3530
 平成28年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,858	6.9	472	9.9	341	△23.1	276	△11.8
28年3月期第2四半期	5,481	△9.4	430	1.0	443	△9.5	314	1.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	26.96	—
28年3月期第2四半期	30.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	20,778	17,529	84.4
28年3月期	20,733	17,307	83.5

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 17,529百万円 28年3月期 17,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,872	△5.5	737	△28.6	617	△39.3	458	616.0	44.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	10,839,663 株	28年3月期	10,839,663 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	564,809 株	28年3月期	564,597 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	10,274,940 株	28年3月期2Q	10,275,128 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境に改善傾向がみられるなど、一部で景気回復への兆しが見受けられました。一方で個人消費は低調に推移しており、株式市場の低迷や円高の進行により企業業績の動向に懸念が残るなど、今後の景気動向は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、市場の低迷や主原料高、企業間における価格競争の激化等、厳しい事業環境となりました。

このような環境のなかで、当社といたしましては、研究開発活動の推進、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を積極的にはかり、販売の拡大に努力する一方、生産効率の向上、業務の効率化をはかり、収益の確保に取り組んでまいりました。また、平成28年6月に、さらなる生産効率の向上及び合理化をはかることを目的として、福山工場の化成品製造設備が完成いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高5,858百万円(前年同四半期比6.9%増)、経常利益341百万円(同23.1%減)、四半期純利益276百万円(同11.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ45百万円増加し、20,778百万円となりました。これは主に、有価証券、原材料及び貯蔵品といった流動資産の減少がありましたが、現金及び預金や有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ175百万円減少し、3,249百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少、長期借入金の返済によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ221百万円増加し、17,529百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,322百万円となり前事業年度末に比べ149百万円の増加となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,721百万円(前年同四半期は795百万円の収入)となりました。

これは主に、たな卸資産の増減額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,255百万円(前年同四半期は769百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、183百万円(前年同四半期は590百万円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表いたしました平成29年3月期の第2四半期累計期間及び通期の予想を修正いたしております。

詳細につきましては、本日(平成28年10月28日)公表いたしました「業績数値の差異及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ3,694千円増加しております。

会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,223,589	4,074,226
売掛金	2,107,473	2,097,416
有価証券	400,044	—
製品	1,949,087	1,637,254
仕掛品	1,064,590	948,296
原材料及び貯蔵品	4,708,353	3,867,070
繰延税金資産	61,062	66,852
その他	178,112	343,975
貸倒引当金	△2,107	△2,097
流動資産合計	13,690,206	13,032,995
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	708,167	1,035,731
機械及び装置(純額)	242,623	1,268,849
土地	3,223,142	3,223,142
その他(純額)	1,515,929	644,986
有形固定資産合計	5,689,862	6,172,709
無形固定資産	44,468	30,934
投資その他の資産		
投資有価証券	676,581	775,932
繰延税金資産	280,776	288,390
その他	364,144	490,767
貸倒引当金	△12,857	△12,857
投資その他の資産合計	1,308,645	1,542,233
固定資産合計	7,042,976	7,745,877
資産合計	20,733,182	20,778,872
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,475	425,860
短期借入金	839,988	839,988
未払法人税等	184,469	103,301
賞与引当金	118,791	122,095
その他	522,359	502,854
流動負債合計	2,106,082	1,994,099
固定負債		
長期借入金	480,036	360,042
退職給付引当金	366,960	416,115
役員退職慰労引当金	460,425	467,946
その他	11,923	11,523
固定負債合計	1,319,345	1,255,627
負債合計	3,425,428	3,249,727

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	13,984,497	14,199,830
自己株式	△391,622	△391,756
株主資本合計	17,111,455	17,326,654
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	196,299	202,490
評価・換算差額等合計	196,299	202,490
純資産合計	17,307,754	17,529,145
負債純資産合計	20,733,182	20,778,872

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,481,567	5,858,418
売上原価	4,208,106	4,513,652
売上総利益	1,273,461	1,344,766
販売費及び一般管理費	843,389	872,173
営業利益	430,071	472,592
営業外収益		
受取利息	10,026	10,611
受取配当金	8,872	9,869
受取家賃	8,550	9,374
その他	14,360	16,025
営業外収益合計	41,810	45,882
営業外費用		
支払利息	4,451	3,968
為替差損	20,892	170,117
手形売却損	2,535	3,031
その他	242	147
営業外費用合計	28,121	177,264
経常利益	443,760	341,210
特別利益		
投資有価証券償還益	—	5,653
特別利益合計	—	5,653
特別損失		
固定資産処分損	150	67
特別損失合計	150	67
税引前四半期純利益	443,610	346,796
法人税、住民税及び事業税	143,632	85,929
法人税等調整額	△14,025	△16,116
法人税等合計	129,606	69,812
四半期純利益	314,003	276,983

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	443,610	346,796
減価償却費	192,195	229,901
受取利息及び受取配当金	△18,898	△20,481
支払利息	4,451	3,968
為替差損益(△は益)	19,890	132,181
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△5,653
売上債権の増減額(△は増加)	144,072	10,057
たな卸資産の増減額(△は増加)	521,524	1,269,410
前渡金の増減額(△は増加)	7,662	△171,091
仕入債務の増減額(△は減少)	△43,813	△14,615
その他	△175,212	84,559
小計	1,095,480	1,865,032
利息及び配当金の受取額	19,196	20,753
利息の支払額	△4,401	△3,955
法人税等の支払額	△314,514	△160,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	795,761	1,721,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△100,404	△300,596
有形固定資産の取得による支出	△543,714	△762,374
無形固定資産の取得による支出	△2,845	△1,341
投資有価証券の取得による支出	△4,844	△104,638
投資有価証券の償還による収入	—	19,844
保険積立金の積立による支出	△117,497	△106,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△769,305	△1,255,351
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△400,000	—
長期借入金の返済による支出	△128,994	△119,994
自己株式の取得による支出	△114	△133
配当金の支払額	△61,314	△63,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	△590,423	△183,795
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,890	△132,181
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△583,857	149,996
現金及び現金同等物の期首残高	3,121,547	3,172,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,537,689	3,322,953

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。